

# 出羽商工会 会報

第77号 「未来への投資と  
チャンスの創出」

令和5年10月15日 発行

ナンバ建設株式会社



ナンバ建設

〒997-0414  
山形県鶴岡市大針  
沖ノ前43  
Tel 0235-53-2184

左から  
難波智穂さん  
裕一社長  
裕朋さん  
悠さん

事業の成長への第一歩は「動」にあり。  
そんな経営姿勢は着実に次の世代へと受け  
継がれています。

「全国の青年部の仲間との交流は刺激にな  
る。黙っていては時代の変化に取り残さ  
れる。まずは自分から動かないと。」と語  
る裕朋さん。

平成22年には左官技術を活かして墓石ク  
リーニング事業に進出して経営革新を実現。  
社長の裕一さんは時代の変化を敏感に察知  
し、自ら動くことで周囲を巻き込み、事業  
の成長へと結び付けてきた。農業でも農作  
物の生産に加えて加工品の製造販売、そし  
て現在は弁当の製造販売にも取り組んでい  
る。

ナンバ建設株式会社は昭和38年に旧朝日  
村において先代の難波金三郎さんが難波左  
官工場として創業。平成3年に法人化し、  
長年培ってきた技術力を強みに左官工事か  
ら型枠工事、土木工事の設計から施工まで  
一貫して対応している。

ナンバ建設株式会社 × 出羽商工会



前職では無添加住宅の住宅営業をしておりました。「無添加住宅」と「塩づくり」は一見かけ離れたもののように見えますが、塩づくりの奥深さと楽しさを知り、私の「ものづくり魂」に火が付いたことを今でも覚えていきます。

初めて本物の塩を口にした日の衝撃は一生忘れることはないと思います。「塩なのに塩辛くない、甘味すら感じる塩があるなんて」と感動し、同時に、後継者がいないことを聞き、塩づくりの道へ進むことを決意しました。

2022年3月に社名を「えん」に変更しました。弊社は「塩・縁・円」を特に大切にしています。たくさんの方に出会えたことはとても良かったことだと思います。

弊社の商品は道の駅や産直（しゃりん、産直あぐり、産直あさひ・グー）、ネットショッピング（自社HP、Amazon、楽天）でお買い求めいただけます。また、あつみ温泉街で塩カフェ「あつみgo-en」を10月いっぱい営業しています。ぜひお立ち寄りください。

前職では無添加住宅の住宅営業をしておりました。「無添加住宅」と「塩づくり」は一見かけ離れたもののように見えますが、塩づくりの奥深さと楽しさを知り、私の「ものづくり魂」に火が付いたことを今でも覚えていきます。

高齢で後継者がいなくて困っている経営者は少なくないと思います。だからどこまで承継できるのか？事業承継した後の承継者の待遇はどうするのか？など、聞きにくいことでもしっかりとヒアリングし、問題のない事業承継を行えるように、悩んでいる方がいればアドバイスをしたいと思います。

事業承継にあたって、様々な縁でたくさんの方に出会えたことはとても良かったことだと思います。

現在、8種類の塩をつくっています。さらに使い方の幅が広がってきています。美味しいと使つてくださる方に想いを込めて丁寧につくりあげていきます。

## 承継の経緯

### 承継で大変だったこと、良かつたこと

## 事業PR



**株式会社 えん**

代表取締役

高岡 良至さん Yoshiyuki Takaoka

〒999-7205  
鶴岡市温海字戸田105-42  
TEL 0235-43-3313  
定休日 水、土、日、祝日  
営業時間 9:00~16:00



創業年月  
2016.12.8 株式会社吉野家 設立  
2022.3.26 株式会社えん に社名変更

承継方法 第三者承継



あつみ go-en (土・日・祝日のみ10月末まで営業)



# 承 継 創 業

## 五十嵐左官工業株式会社

代表取締役

高橋 充さん *Mitsuru Takahashi*

本社  
〒999-7602  
鶴岡市藤の花一丁目23-30

事務所  
〒997-1117  
鶴岡市下川字合喜28-1  
TEL 0235-26-0031

定休日 土曜日・日曜日(週休二日制)  
※現場状況により変動あり  
営業時間 8:00~17:00

創業年月 令和4年12月創業  
承継方法 第三者承継



### 承継の経緯

自身の建設業界での現場監督、営業の経験を活かし独立を視野に入れていた矢先に先代が70歳を超えた体力的にも事業継続が難しいと伺つたのがきっかけです。業界の人出不足は深刻な状況であり、スケル承継は難しいですが絶やすことはできない日本の職人文化を自身の人的ネットワークとアイディアで継承していきたいと考えました。

事業承継の時期は早ければ早いほど良いと先代からの申し出もあり、令和4年12月で承継を進めました。

従業員全員が私よりも年上でし10人の従業員をそのまま受入れ、この職人たちの技術を自分が若い世代に残していくとい決意しました。

### 承継で大変だったこと、良かつたこと

まだ承継し会社を設立して1年も経つていませんが、想像以上に大変です。しかし、面白さもあります。会社設立前から社労士、税理士、金融機関、商工会といった支援機関と何度も打合せを重ね、承継の手続きと会社設立に至りました。

商工会で事業承継・引継ぎ補助金の申請を支援してもらいながら事業計画を何度も作り直し、現在採択された補助事業を実施しています。色々な人の力を借りながら今は一心不乱に前に進んでいます。有難いことです。

将来に向けて、やりたい事は山ほどあります、まずは先代や従来からいる先輩職人たちから私も含め勉強し、どんどん若い人材を育成していくきます。そして、庄内地域の左官業界プラットフォーム企業を目指していきます。



### 事業PR

技術の進歩や建築のテンプレート化によって人の手を必要としない建築が近年増えています。しかし、人の手でなければできない事もたくさんあります。左官はまさに職人の手で作り上げる仕事、伝統ある日本建築の技能の原点であります。私たち五十嵐左官は、受け継がれる左官技術を、若い世代に惜しみなく伝え、かつ伝統の技法を生かし新しい技術を生み出すことで左官の歴史を築くため日々精進しています。

お客様の思いを最大限表現できるよう、お客様と共に作り上げていきたいと思ってい

## 父からの事業承継 苦労を苦労と思わないこと

当社は平成20年に父から承継する形で開業しました。父の背中を見て育ったため、大工には憧れがあり、自然と父と同じ道を進むこととなりました。自分のした仕事が形として残るところが大工の面白いところで、自分の作った建築物を見ると嬉しくなります。

現在は下請けを中心に建築木工事を営んでおり、コミュニケーションを心掛け、様々な年代の職人さんと日々精進しております。

父から承継した当時は、考える暇もなく仕事に励み、苦労も様々ありましたのでしあが、苦労を苦労と思わない性格のため、今となっては事業承継での苦労は思い出せません。しかしながら、自分が継ぐという固い意志を持ち続けていたため、承継してよかったですと思っております。

商工会とは、父が建設部会の部会長をしていた関係で昔から繋がりがあり、私が開業したときからは、日々の記帳入力の確認や決算等でお世話になっています。先日導入された新しい記帳システム「MA1」も、入力する箇所が少し変わったなど、最初は戸惑いがありました。商工会のサポートのおかげでスムーズに記帳できるようになりました。インボイス制度の開始など、世の中が日々変化しますが、商工会へ相談するなどして対応していきたいです。

建築業界は人手不足や建築資材の高騰など、厳しい状態が続いております。特に建築資材は2021年に始まったウッドショック、2022年にはウクライナ情勢も加わったことから高騰が収まる気配がありません。日々の記帳をしっかりと行い、当社の経営状況を隨時確認できる環境を整え、健全に事業を継続していきたいと思います。

今後は、業界の未来を考え、若手へ技術を継承させるなど育成に力を入れながら、自分の仕事をした証を数多く残すため、より一層仕事を頑張っていきたいです。



### 経営支援員より

本間さんの事務所は書類等がいつも綺麗に整理されており、仕事の丁寧さが伝わってきます。苦労を苦労と思わないとの考えに感銘を受け、多くのことを本間さんから学ばせていただけております。大変な状況が続く世の中ですが、何でも相談できる商工会として、寄り添いながら更に飛躍できるよう今後も努めてまいります。

出羽商工会 経営支援員  
松田 和樹 Kazuki Matsuda



[大山地区]

### 本間大工

代表

**本間 亨さん** *Touru Honma*

昭和37年6月生まれ ふたご座 A型  
〒997-0048 鶴岡市平京田屋敷廻164-2  
営業時間 8:00~17:30  
TEL 0235-24-0261



クラウド会計ソフト「MA1」



詳しくはこちらの  
QRコードから→



[羽黒地区]

**株式会社 ジェイファーム**

代表取締役

**庄司 渡さん** Wataru Shoji

昭和27年4月生まれ おひつじ座 O型  
〒997-0161 山形県鶴岡市羽黒町押口字川端37-7  
TEL 0235-23-0303  
営業時間  
ランチ 11:00~14:00  
ディナー 17:00~21:00  
定休日 毎週火曜日

**事業承継に向け、これから道を模索中**

株式会社ジェイファームは、昭和54年妻との結婚を機に、専業農家としてスタートしたのが始まりで、平成6年に法人化し、平成19年から長男も経営に参画しています。

野菜やコメを使った農家レストラン「穂波街道」をオープンさせ、農業部門と店舗部門で収入を得ています。平成19年には長男が、本場ナポリでピザ修業を終え、「真のナポリピツツア協会」の認定も取得しました。ピザとパスタをメインメニューに据え、店名を「穂波街道緑のイスキア」に変更し、お客様からは、本物のピザが味わえると好評を得ています。

会社化からおよそ30年が経過し、今後の会社経営について様々思案していた頃に商工会の支援制度の中で、専門家派遣による事業承継相談のメニューを知り、利用して後継者へのバトンタッチを模索することにしました。

専門家からの聞き取りの中で、特に印象に残ったことは現状の棚卸として、共有すべき案件を洗い出ししたこと、そして承継する側がやる気を持って取り組むことができる体制作りです。事業承継の話を具体的にしたことで、長男が今後を見据えて新分野への取り組みを「事業再構築補助金」の申請という形で実現し、無事採択され、事業実施に取り組んだところです。長男にとって、補助金事業が初めてだったため、申請については取引金融機関の力を借り、報告書類の作成と確認については、商工会に相談しながら進めています。

事業承継は、親族内の承継であれば家族がゆえに「普段から話しているんだから大丈夫だろう」と思っていても、いざ事業承継計画を考えいくにあたっては、言葉にしなければ伝わらないこともたくさんあるということを学びました。

今後は専門家と作成した事業承継計画書に沿って、お互いが納得できる形で長男に引き継ぐ部分を決定し進めていくつもりです。家族内で話していただけでは話が進まないとき、支援機関の誰かに入らうことが重要で、スムーズにバトンタッチできるように今後も商工会の支援を受けたいと思っています。

**経営指導員より**

株式会社ジェイファームは、託す、託される双方の話を聞きながら、スムーズな事業承継を見据え定期的に面談して進捗確認を行っています。

事業再構築補助金で取り組んだ事業の冷凍ピツツアの自動販売機が軌道に乗るように、支援計画を確認しながら今後も会社の発展を目指し支援していきます。

出羽商工会 経営指導員  
長南 美香 Mika Chonan

## 三川

**鈴木創建**

(建設業)

代表 鈴木 芳広  
三川町大字横山字城下257-24  
TEL 080-1819-0886

庄内一円で土木工事を行っています。是非お声掛けください。



## 市内

**藤工業(株)**

(土木工事)

代表 佐藤 堅介  
鶴岡市西茅原町14-13 新世紀ハイツX棟105  
TEL 0235-29-0939

当社は道路付属物工をメインとした土木工事業を営んでおります。



## 市内

**義・METAL**

(建築板金)

代表 菅原 義治  
鶴岡市日出一丁目11-8-3  
TEL 090-9537-8728

一般個人宅を中心に、屋根葺き・雨樋・外壁新設・修繕など板金工事を行っています。



## 市内

**岡部建築**

(建築業)

代表 岡部 翼  
鶴岡市播磨字通端6-1  
TEL 090-8785-5727

お客様の満足を大切に、様々なニーズに対応した施工を心掛けています。



## 三川

**(株)丸善ジュンク堂書店 戸田書店三川店**(小売業)  
代表 中川 清貴  
三川町成田新田383-3  
TEL 0235-68-0015

雑誌から専門書まで幅広い書籍をご用意してお待ちしております。

**新規会員紹介**

- 事業所名
- 業種
- 事業主
- 所在地
- TEL
- 代表から一言

## 市内

**ふろむ亭**(飲食店)  
代表 斎藤 利勝  
鶴岡市藤島字前野3-1-1 工場内  
TEL 070-8960-6780農業に関わる機械・資材の販売、整備、修理を行っています。  
地域の小さな機械屋さんです。

## 櫛引

**FUNE (デザイン室フネ)**(グラフィックデザイン)  
代表 大瀧 香奈子  
鶴岡市板井川字片茎152  
TEL 090-6683-3357ロゴ/パッケージ/  
リーフ/WEBなど  
デザイン、ブランディングはご相談ください。

## 朝日

**ヲ宅 cafe&bar choナsan**(カフェ・バー)  
代表 長南 貴志  
鶴岡市神明町1-2 H・Mビル2-1  
TEL 090-3755-88969/30 オープン！  
ライトなオタク  
からヘヴィなオ  
タクまで、一緒  
に楽しい時間を  
過ごしましょ  
う！

## 市内

**K S 工業(株)**

(製造業)

代表 栗田 伸吾  
鶴岡市外内島字石名田121番地  
TEL 0235-41-9104

## 市内

**KS工業株式会社**(製造業)  
代表 栗田 伸吾  
鶴岡市外内島字石名田121番地  
TEL 0235-41-9104  
電子系部品や玩具等を製造しています。お客様に信頼される工場を目指  
に会社一丸となって取組んでいます。

## 藤島

**工藤技研**(建築業)  
代表 工藤 一憲  
鶴岡市上藤島字備中下50-45  
TEL 0235-35-1750  
設計から足場組立、建築施工、リフォームまでお気軽にご相談ください。

# 出羽商工会に加入しないのは もったいないキャンペーン

会員増強運動 実施中!!  
令和5年12月まで

## お知り合いの事業所様をご紹介ください！

### 新規会員をご紹介ください

こんなことを  
やっています！

1. 山形県内最大の会員数、会員の交流が盛ん
2. 会員事業所の経営を強力に支援・サポート
3. 会員の持続的発展
4. 販路開拓支援
5. 補助金・助成金の活用支援

キャンペーン期間中、ご紹介いただきました事業所様の新規加入が成立した場合、ご紹介様に特産品（1,500円相当）を進呈いたします。



## 商工会の会員になって創業しました！

### 中華屋蛸井 〒997-1156 鶴岡市平成町6-25

令和5年4月25日に昔から憧れていた自分の店をオープンさせました。開業するにあたって、準備は大変でしたし費用もかなりかかりました。店の開店前から商工会に相談し、創業のための助成金の情報もいただきいていましたので、助成金の申請を希望しました。

店の開店と同時進行で大変でしたが、商工会の支援をいただきながら「やまがたチャレンジ創業支援事業」に申請し、採択されました。計画書の作り方も何もわからないところから、様々なアドバイスをいただきながら申請までこぎ着けることができ、大変助かりました。

現在も「鶴岡市新規創業促進助成金」に申請中で、今後も様々な情報をいただき、補助金等の制度を利用しながら店を発展させていきたいと考えています。



●お問合せ先 出羽商工会 鶴岡市大山字中道74-1 Tel. 0235-33-2117

# 出羽商工会女性部の視察研修

出羽商工会女性部は、出羽商工会管轄内で事業に携わり活躍している女性が集まった組織です。各支部の部員により構成されており、9月末現在での部員数は86名。女性ならではの視点から、部員同士の交流や自社の成長の学びに繋がる事業を企画しています。

9月19日・20日に行った視察研修の内容をご紹介します！

## おもてなし交流事業

全国商工会女性部連合会が推進している「おもてなし交流事業」を活用し、尾花沢市商工会女性部のご協力のもと視察研修を行いました。

おもてなし交流事業とは、その地で商売や生活をしているからこそ知っている地域の隠れた魅力を取り入れた着地型旅行や体験型観光の「おもてなしプラン」を募集し全国の商工会女性部間の交流事業に繋げようという事業です。今年度の視察研修もおもてなし交流事業を活用しています。

## 手作りサンドブラスト体験



サンドブラストという砂などの研磨剤を吹きかけて表面を加工する工業技術を用いてガラスの容器に加工を施しました。部員皆、思い思いに作品を作りました。



## 参加部員からの感想

- 他商工会の方と一緒に食事やお話をでき、とても有意義な時間だった。
- 尾花沢市商工会女性部の皆さんのおもてなしや団結力に感動した。
- 人と職と地域の特色を生かした交流が大事だと感じた。
- また視察研修へ参加したい。

## 尾花沢市商工会女性部との交流会



美味しいおそばを堪能しながら尾花沢市商工会の女性部員と交流を深めました。互いに地域の魅力を伝えあったり、異業種について話を聞いたりしました。

## 銀山温泉街の散策

株式会社 銀山荘女将の小関様案内のもと、銀山温泉街の散策を行いました。

温泉街にある野外ステージでは尾花沢市商工会女性部員が本場の花笠踊りを披露し、おもてなしの心を学びました。



出羽商工会女性部では共に活動する仲間を募集しています。  
ぜひお気軽にご参加ください！  
出羽商工会女性部（担当：福井）TEL 0235-33-2117

# 持続化補助金で販路開拓!!

## 【事業目的】

小規模事業者\*等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓を支援

\*常時使用する従業員数が「商業・サービス業（宿泊業、娯楽業を除く）」の場合5人以下、それ以外の業種の場合20人以下である事業者

## 【補助上額】

**50～200万円**

⇒免税事業者から適格請求書発行事業者に転換する場合、一律に50万円の補助上限上乗せを行います。（最大250万円）

## 【補助率】

**2／3** (賃金引上げに取り組む事業者のうち、赤字事業者は3／4)

## 【補助対象】

店舗改装、広告掲載、展示会出展費用など

## 今後のスケジュール

**受付開始：2023年9月20日(水)**

**応募締切：2023年12月12日(火) [第14回受付締切]**

**応募方法：原則 jGrants による電子申請**

※電子申請に必要なGビズIDプライムアカウントの発行には、一定の期間がかかりますので、電子申請をお考えの方は、先にアカウントを発行することをお勧めします。電子申請先は公募要領をご確認ください。

**事務局HP：**



商工会地区 HP

お問い合わせ先は所在地によって異なるため、上記の商工会地区HPをご参照ください。



jGrants  
(ID 取得)

**申請を希望される方は、早めに商工会へご相談ください。**

## 山形県最低賃金が改正されました！

**山形県最低賃金**

**効力発生日 令和5年10月14日**

この最低賃金は、山形県内で働く全ての労働者に適用されます。

**時間額 900円**

(46円 アップ)



**【問合せ先】 山形労働局労働基準部賃金室 (TEL 023-624-8224) 又は最寄りの労働基準監督署**

## Dewaカンパニー



出羽商工会ホームページで会員事業所を紹介する  
「Dewaカンパニー」

<http://dewa-shokokai.com/dewa-company>

商工会報紙面で紹介していきます!!

随時登録したい会員の皆様からの申込みをお待ちしております。



事業について教えてください



A 本間菓子舗は1948年に創業しました。昨年父から事業承継し、四代目店主となりました。

温海温泉街で、羊羹・ゆべし・温泉まんじゅうを製造、販売しています。

ゆべしは、くるみゆべしとだだちゃ豆ゆべしの二種類をご用意しております。温泉まんじゅうは、黒糖の甘味をしっかりと味わっていただけるよう、分量にもこだわり、丁寧に仕上げています。



今後の目標はありますか？



A 新しい「もの」より新しい「こと」をやっていきたいと考えています。本間菓子舗の新しい取り組みとして、店内を改装し、イートインスペースを作る計画を立てています。

観光客の方々に温海温泉を散策していただき、その休憩所として利用していただきたいと思っています。

## 本間菓子舗

代表 本間 展

Hiraku Honma

〒999-7204

山形県鶴岡市湯温海甲55

電話番号: 0235-43-3135

営業時間: 8:00~18:00

定休日: 不定期



こだわりはありますか？



A 羊羹は初代から、温泉まんじゅうは父の代から続いています。代々受け継がれてきた味を変えないように努めています。

また、店内の店飾りを季節ごとに変えて、ご来店のお客様が和んでお買い物ができるように心がけてあります。



## 出羽商工会の今後の動き

10月16日(月) 10:00~12:00	第2回監事会	本所
10月17日(火) 13:00~17:00	経営個別相談会	本所
10月19日(木) 08:00~19:00	工業部会視察研修	宮城県塩竈市
10月23日(月) 14:00~16:00	売上拡大セミナー 会員向け	本所
10月24日(火) 09:00~12:00	売上拡大セミナー 個別相談	本所
// 09:30~10:30	三川町への要望書提出	三川町役場
// 10:00~12:00	鶴岡市への要望書提出	鶴岡市役所
10月25日(水) 14:00~16:30	第3回旅行商品開発検討会	羽黒地域
10月27日(金) 08:00~16:00	女性部若手後継者等育成事業研修会	温海地域
11月07日(火) 13:00~15:30	金融個別相談会	本所
11月09日(木) 13:30~16:30	職員資質向上研修	本所
11月21日(火) 14:00~16:00	売上拡大セミナー	本所
11月22日(水) 09:00~12:00	売上拡大セミナー 個別相談	本所
11月30日(木) 14:00~16:30	第4回旅行商品開発検討会	本所
12月05日(火) 13:00~15:30	金融個別相談会	本所
12月20日(水) 13:00~17:00	経営個別相談会	本所

白幡 今野 福井 智哉  
俊司

事業承継には、法的・税務・財務・人事・組織戦略などの様々な側面があり、事業の存続や発展、社会的責任の継承などに関わる重要なテーマです。事業承継はパートナーシップの構築と捉え、共に歩んでいくことが重要です。新しい視点で見直し、事業の可能性を広げられます。地域経済を支える小規模事業者が廃業を選択する前に、一度商工会へご相談ください。

すこしもこ編集室より



出羽商工会  
公式LINE